



2024 年 1 月 30 日

プレスリリース

一般社団法人 日本原子力学会

日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる学術・技術専門家集団としての社会への情報提供を行うため、随時プレスリリースを行っています。
今回は、「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会成果報告書の公開についてです。

「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会成果報告書の公表

エネルギー資源の確保に関する世界的な課題の露呈および SDGs の考え方の世界的な広まりを受け、原子力による電源確保を進める国も多くなっています。一方、国内で原子力発電は「使用済燃料をどうするか」という、大きな問題を抱えていることは自明であり、避けては通れない点です。そこで 2017 年～2021 年の 5 年間、本会内に設置した「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会で、上記の点を専門家が多角的に検討し、今般その活動内容を報告書としてとりまとめ公開しました。この報告書では、議論の過程を明確に示しているところが特徴です。

報告書名:「「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会—成果報告書—」

※報告書は、https://www.aesj.net/uploads/com_fnfc_houkokusyo2023.pdf からご覧ください。

以上